

若い世代の考え方

仕事と子育てどっちも大事!



市は、「富士山のふもと しあわせを実感できるまち ふじ」の実現に向けて、ことし3月に新しい成長戦略「富士市都市活力再生ビジョン」を策定しました。ビジョンの最上位目標は、元氣よく活動し、都市の原動力になる『若い世代の人口の確保』となっています。若い世代はこれからの市に何を求めているのでしょうか？

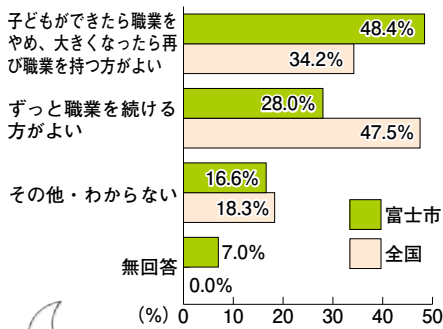
- 若い世代が望む富士市の「重点的に行うべき取り組み」
- 1位 大規模自然災害の対策 995ポイント
  - 2位 安定した雇用の確保 992ポイント
  - 3位 富士駅周辺等の商業地の活性化 910ポイント

平成24年度富士市の都市活力再生に向けたアンケート調査 (15~39歳対象)

東日本大震災などの大規模災害後で防災の気運が高まっていると同時に、若い世代が安定した雇用を強く望んでいることがわかります。しかし、市内の女性の働き方に関しては、主に子育てを理由に「ずっと仕事を続けられない・続けない」といった現状があります。

左のグラフを見ると、全国では「ずっと職業を続ける」と考える女性が多いのに対し、市では「子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つ方がよい」と考える女性が多くなることがわかります。子育てを女性の役割と考える傾向にある

「女性の働き方の理想」(国との比較)



全国的な考えと違うのはなぜ？

平成21年度富士市男女共同参画に関する調査

しかし、一度仕事をやめた女性は思うように再就職できない厳しい現実があります。各家庭により、子育てや女性の働き方の状況は異なります。性別だけで役割を決めるのではなく、「仕事」や「子育て」、「家庭」はお互いの希望や得意なことを生かして、最良の方法を考えていくことが望まれます。

6月23日から1週間は「男女共同参画週間」

ポルタ デ サンカク

市は、男女共同参画週間に合わせ、「ポルタ デ サンカク (男女共同の入り口という意味)」と題して、楽しい企画をフィランセ内で実施します。ぜひご参加ください。

と き	【6月】	会 場【フィランセ】	内 容
①	10:15~10:30	西館 4階大ホール	富士市男女共同参画週間「ポルタ デ サンカク」オープニングセレモニー
②	23日(日) 10:30~12:00		杉山 直さん(フリーアナウンサー)による「お父さんの読み聞かせ たのしい絵本の世界」
③	13:30~15:30	西館 3階団体研修室	みんなで語ろう!! 「女性史のこれまでとこれから」
④	24日(月) 13:00~16:00		行列のできる講座・チラシの作り方 講師/エセナおおた理事長 坂田 静香さん
⑤	25日(火) 11:00~12:00	西館 4階大ホール	おぐ〜んママプラスFUJI♪オンステージ♪
⑥	26日(水) 13:30~15:30	西館 3階会議室 1	講演/わたしの思いを“かたち”にして遺す〜自分らしく生きるために〜 遺言書って必要な?相続できる人の範囲は? など 講師/社会福祉士・介護支援専門員 本田 光子さん
⑦	10:00~12:00		女偏の漢字と現在 ナビゲーター/水野 桂子さん
⑧	28日(金)	東館 2階 ふくし体験室・学習室	講演/精神病とは 臨床科医の視点から 講師/大富士病院医局長 荻野 信さん
⑨	13:30~15:30		講演/心のいやし -もう少しラクに生きてもいいのかな- 講師/臨床心理士 久保 伸年さん
⑩	29日(土)	西館 3階団体研修室	知っていますか?「富士市議会基本条例」 講師/富士市議会議員 笠井 浩さん

※⑨は資料代200円・筆記用具。

各イベントの詳細は、パンフレット(多文化・男女共同参画課またはフィランセ西館3階男女共同参画センターで配布)をごらんになるか、多文化・男女共同参画課へお問い合わせください。

【問い合わせ】

多文化・男女共同参画課  
TEL (05) 2724-2004 FAX (05) 2000-4  
E-mail si-danjo@div.city.fuji.shizuoka.jp